

3類型	鉦工業品	通巻番号	3-27-248
地域資源名	遠州織物	認定日	平成27年 7月 6日
地域	静岡県掛川市	所管省庁	経済産業省

事業名: コーデュロイ技術を活用した深畝柄デザイン変則二重織の開発及び商品販売事業

会社名: 有限会社福田織物

所在地: 掛川市浜川新田771

連絡先: TEL: 0537-72-2517
FAX: 0537-72-5025

H P: <http://www.fukuda-textile.com/index.html>

事業概要(新たな活用の視点)

約100年前に磐田で初めて国産コーデュロイ開発に成功し、当該産地は高い国内シェア率を誇る。しかし、輸入品増加により産地規模は大幅に縮小してしまった。

本事業では、遠州織物の技術を活かして、従来のストライプ柄とは異なる立体的な表面デザインで、軽く柔らかい“深畝(ふかうね)柄デザイン変則二重織”を開発し、同生地と、これを用いた服飾雑貨を販売展開する。国内外に新たなテキスタイルを訴求することで、産地の活性化を図っていく。



【深畝柄デザイン変則二重織】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

新商品は、複雑な織物設計、生地組織開発、デザイン設計、畝のカット技術等により、ストライプ以外の多様な深畝柄デザインを実現し、透け感が高く、軽く、柔らかい立体的な生地となる。綿以外のシルク、麻等の素材も活用し、秋冬シーズンのみならず春夏も活用できる通年型商品となるため優位性が高い。

◆市場性

近年、海外大手ブランドからは透明感、凹凸感のある立体的な生地が強く求められており市場性が高い。また、国内では大手百貨店等で産地技術や品質の高さを評価し、コラボレーションにて商品開発する傾向にあり、今後の市場拡大が期待できる。

◆販路

海外展示会に生地を出展し、技術力と産地の知名度を向上させてブランドを確立し、価値を高めた後に国内で限定販売展開する。服飾雑貨では品質を求める30代~50代をターゲット層とし、大手百貨店での催事販売や限定販売などで希少価値を高めていく。



【ワンピース・試作品】

地域資源における関係事業者との連携

新商品開発には、分業体制で長年コーデュロイ技術を蓄積してきた遠州織物産地にある事業者間の協力連携が不可欠で、多くの地域事業者へ経済波及効果がある。また、本事業を通じ、遠州地域での事業実施体制を強化し、生産標準化による量産化体制を構築して、次世代への技術承継を進めていく。